



## 学校経営方針

◆【学ぶ】学習基盤がしっかりととした学校

◆【創る】学校DXの実現・前進を目指す活動

◆【尊ぶ】人権感覚を研ぎ澄ました生徒、教職員



## &lt;年度の重点目標&gt;

## 「自律」、「共生」を体現する生徒の育成

## ①家庭学習の充実

- ・校内研修と関連させ、家庭学習が生きる授業づくりを進める。
- ・家庭学習評価を行い、より充実した内容、方法へ改善する。

## ②「自ら学ぶ授業」づくり

- ・「個別最適な学び」と「協働的な学び」を実現する授業づくりを進める。
- ・「ドリルパーク」を積極的に活用し、自主的な学習への取組を推奨する。

## ③多様でリアルな学びの充実

- ・話し合い、説明、発表などの場面を取り入れる授業や活動に取り組む。
- ・多様な人とのかかわり、体験、追究を取り入れた活動に取り組む。

## ①生徒の主体性を生かした活動

- ・生徒会活動において生徒が自ら提案し、運営する活動を行う。
- ・自己存在感を実現する場、自己決定する場、共感的人間関係が深まる場がある教育活動を展開し、生徒の成長を支援する。

## ②人権尊重の精神の涵養

- ・人権教育、同和教育に関し職員が研修を進め、年2回以上の授業を行う。
- ・全教育活動を通じて、道徳性の育成と自他の命を大切にする心を耕す。

## ③健やかな体の育成

- ・スポーツに親しめる環境づくりや授業づくりを進め、体力向上を図る。
- ・生活を見直す強調週間等、家庭と連携し、望ましい生活習慣の確立を目指す。

## ①各種校務、活動のDX化

- ・学校から発する各種たより類をデータ配信と  
・様々な場面で、「ミライシード」「ドリルパーク」等のアプリを積極的に活用し、教育の最適化を図る。  
②学習における情報機器の利活用  
③DX推進を核とした研修の充実  
・ICTの効果的な活用に向けて定期的に研修を行い、学力向上と校務の効率化につなげる。

★小中共通実践テーマ★ 9年間の接続を視点とした、学びに向かう力の育成、望ましい人間関係づくり

## 基盤となる教育環境の整備

- ・家庭との連携、協働
- ・地域に学ぶ学習
- ・地域コーディネーターとの連携

## 北条小学校 &lt;教育目標&gt; つよい北条の子

&lt;重点目標&gt; 笑顔かがやく北条の子 ～かしこく、なかよく、すこやかに～

「学ぶ楽しさ」「わかる喜び」

なかよく

かしこく

支持的風土 心の拠り所づくり

主体的に「やりたい」活動

すこやか

命・健康・人権を尊重 望ましい生活習慣

## 校区内外との連携

## ・社会に開かれた学校

- ・学校事務共同実施
- ・学校評議員会
- ・後援会